



校長室だより

令和5年5月26日

No.6

今週は夏になったり、冬に戻ったり、また真夏になったり、大忙しの気温でした。今は何月か忘れてしまいそうですが、5月です。初夏のすこしやさしいさわやかな気候のはずなんです。着るものや布団やエアコンの設定や…悩むことも多いですね。

悩むと言えば…運動会！先週土曜日が最初の予定でしたが、雨模様とグラウンドの水たまりで、まず×。午後は晴れてきましたが…。で、日、月ときて、火曜日がまた一日雨。水曜日は朝からいい天気でしたが、やっぱりグラウンドはぐちゃぐちゃで水曜日も×。今回の天気は判断が難しい。結局、昨年度に続いて今年度も2回延期という珍記録。おかげでいろいろ予定がくるってしまったご家庭もあることと思います。申し訳ありませんでした。でも、25日木曜日、まさに待ちに待った運動会ができました！

午前中は少し雲が広がり気味…大丈夫かな？雨降り出さないかな？校長の心配をよそに開会式では数年ぶりに鈴割りが復活。代表の子たちが紐を引いて見事にくす玉が割れて運動会のスタートです。小学部の「よーい、どん」ではそれぞれが自分のペースでゴールを目指しますが、ゴールよりお母さん、お父さんの方に行きたがる子も。先生の方が慌ててコースに戻す姿も続出でした。それが、高学年、さらに中学部、高等部の徒競走になるとしっかり競走になって、だんだん順位も意識できるようになってきます。ここらにも成長の様子が見られますね。隣のコースの友達と手をつないで走り出す子やゴールテープ手前で止まっちゃったり、ポーズをとっているうちに抜かれちゃった子など今年も見どころ満載でした。各学部の演技種目も注目でした。小学部は「パプリカ」。先生や友達と手をつないでいるので安心ですね。笑顔がたくさん見られました。中学部は「あしびなー」。まさに沖縄の風を感じるような賑やかな振り付けとかけ声にみんなノリノリでした。たすきも華やかで中学部らしい元気いっぱいの演技でした。給食をはさんで午後の部は高等部の出番です。伝統の法被とはちまちの衣装を着けて、演目はもちろん伝統の「ロックソーラン」。「そーれ それい」のかけ声とポーズがカッコよく決まっています。さすが高校生！太鼓や大漁旗も全体を盛り立ててくれました。最後は高等部の選抜リレーです。早く走り出たくて前の走者を迎えに行きバトンを受け取る人もいるくらい熱が入っていました。昼休みの練習の積み重ねで勝利への意識も強くなったのかな。最後の選手がゴールするまでみんな全力で走り切っていたのが印象的でした。

得点上の優勝は白組、準優勝は赤組でしたが、みんながそれぞれの目標に向かって頑張る姿が随所に見られた運動会でした。また、今年は数年ぶりに声出しOKで「がんばれー」の声援もたくさん聞かれました。また来年度はどんな形でできるか、諸状況等も勘案して検討していきます。ご意見、ご感想等ございましたらお寄せください。

白組応援団長Eさんが校旗を掲げてグラウンド一周のウイングランで今年の運動会を締めくくってくれました。

復活した金・銀鈴割り

